

平成 26 年 12 月 6 日

NTTドコモ

未来につながる子どもの夢を応援！ 創作絵画コンクール 第 13 回「ドコモ未来ミュージアム」表彰式 レポート ～全国から 17 名の子ども達が参加／全受賞作品をお披露目～

NTT ドコモは、日本最大級の創作絵画コンクール『第 13 回「ドコモ未来ミュージアム」～みんなの夢が、未来をつれてくる。～』の表彰式を、12 月 6 日(土)に、山王パークタワー(東京都千代田永田町)にて開催しました。

「ドコモ未来ミュージアム」は、未来をつくる子どもたち(3 歳以上中学生以下)の夢を応援するため、NTT ドコモが、「僕たち私たちの未来の暮らし」をテーマに、2002 年から毎年開催している創作絵画コンクールです。

今年は、2014 年 6 月 1 日(日)～ 9 月 12 日(金)までの期間で作品を募集し、過去最多 205,795 作品の応募がありました。その中から厳正な審査を経て入賞した「ドコモ未来大賞ゴールド」受賞 6 名(うち、最優秀作品賞「文部科学大臣賞」1 名)、「ドコモ未来大賞シルバー」受賞 6 名、「審査員特別賞」受賞 5 名の上位 17 名の子どもたちの表彰を行いました。

また、「ドコモ未来大賞ゴールド」から最優秀作品賞として選出される「文部科学大臣賞」は、広島県の中島叶登さん(なかしまかなと)さん(10 歳)が受賞いたしました。

なお、第 13 回「ドコモ未来ミュージアム」作品展は、12 月 20 日(土)～24 日(水)の四国エリアを皮切りに、全国計 9 か所にて実施いたします。(各作品展の詳細は別紙 1 をご参照ください)



<授賞式 集合写真>

審査員総評:文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官 岡田京子氏

みなさんの絵を見ていると、本当にこんなことがあったらいいな、実現されるかもしれないなと思ってとても嬉しい気持ちになります。これからいろんな場所で展示される時に、多くの方が同じ気持ちになるんだなと考えたら、絵に表すことって大事だなと思いました。

審査員総評:聖徳大学児童学部長 奥村高明氏

このコンクールがこんなに大きくなったのは、子どもの力を活かして、未来をよりよくしたいという想いが強くあるからでしょう。子どもたちは自分と周りの人と社会を思って、見つめて、その繋がりがこうなったらいいなという未来を描きました。そこで何を描こうかなと考えて描くことで、思考力と実践力を伸ばしました。絵を描くことは未来を創ること、それがドコモ未来ミュージアムという大きな教育の場だと思っています。

審査員総評:デジタルハリウッド大学教授 南雲治嘉氏

みなさんの目は、障がいのある方に向けられていたり、エコという部分に向けられていたり、とても優しい目で生活を見ている姿に心を打たれました。いつかこの賞を取ったことがみなさんの人生で大きな花を咲かせる原動力になることを僕は知っています。きっとみなさんは大きな花を咲かせることになるでしょう。

[順不同・敬称略]

『第13回「ドコモ未来ミュージアム」』受賞者のコメント



文部科学大臣賞・

絵画部門ドコモ未来大賞ゴールド(小学校3~4年生の部)

中島叶登(なかしま・かなと)さん 10歳

広島県広島市 在住

表彰式に参加出来て嬉しかったです。とても緊張しました。20万点以上の中から選ばれて、胸がいっぱいです。「いつか取れたらいいな」と思ってお兄ちゃんと一緒に小さいころから作品を出し続けてきて、やっと夢がかないました。作品は降ってくる雨をあま〜いアメの様に、美味しく見えるように工夫して描きました。



絵画部門ドコモ未来大賞ゴールド(未就学児童の部)

藤縄あのん(ふじなわ・あのん)さん 5歳

広島県広島市 在住

表彰式はとてもびっくりしました。こんな大きな賞を受賞して、私の絵が新聞に載っていてびっくりしました。「新聞を見たよ」っていういろんな人から電話があり、たくさんの方が喜んでくれて嬉しかったです。作品はきりんさんはとても大きいので、描くのも苦労しましたが、動物も人もみんなでおしゃべり出来たら楽しいなと思いました。



絵画部門ドコモ未来大賞ゴールド(小学校 1~2 年生の部)
高石亜衣(たかいし・あい)さん 7 歳
愛媛県伊予郡 在住

賞状の横に私の作品があるのを見て嬉しかったです。夏休みに頑張って作品を描いて良かったです。4 人兄弟と家族みんなを書きましたが、いろいろな色を使ったところが苦労しました。これからも家族みんなで楽しく過ごしたいと思いました。



絵画部門ドコモ未来大賞ゴールド(小学校 5~6 年生の部)
中畑心(なかはた・しん)さん 12 歳
静岡県湖西市 在住

表彰式に参加出来てとても嬉しかったです。夏休みに頑張って描きました。受賞の知らせを聞いたときは心臓がドキドキしました。作品で苦労したことは線をたくさん引いたり、色をたくさん使ったところでは、未来のことを空想するのはとっても嬉しかったです。実現出来たらいいと思います。



絵画部門ドコモ未来大賞ゴールド(中学生の部)
早坂彩(はやさか・あや)さん 14 歳
宮城県仙台市 在住

表彰式では緊張して足が震えました。みんなの作品を見ることが出来て刺激を受けました。20 万点の応募の中から大きな賞をもらえると思ってもいませんでした。作品の中の「未来を表す階段」は、自分がこれから起こる出来事は何も知らないのほとんどを真っ白で表現しました。



デジタル部門ドコモ未来大賞ゴールド
和平悠奈(わひら・はるな)さん 14 歳
新潟県三条市 在住

表彰式は緊張しました。20 万点以上の応募の中から選考に残るだけでも難しいですが、こんなに大きな賞をもらえてとても嬉しいです。貴重な体験になりました。作品の制作で難しかったのは構図です。将来は絵の関係の仕事がしたいです。

※年齢は作品応募時のものです。

受賞作品は、ドコモ未来ミュージアムのホームページ(<http://www.docomo-mirai.com/>)で公開しております。

【別紙1】

第13回「ドコモ未来ミュージアム」作品展は、四国エリアを皮切りに、全国計9か所で開催します。

■北海道エリア

会場：イオンモール札幌発寒（北海道札幌市西区発寒8条12-1）

期間：2015年1月17日（土）～1月18日（日）午前10:00～午後6:00

■東北エリア

会場：ララガーデン長町（宮城県仙台市太白区長町7-20-5）

期間：2015年2月28日（土）～3月1日（日）午前10:00～午後7:00

■関東甲信越エリア

会場：イクスピアリ（千葉県浦安市舞浜1-4）

期間：2015年3月21日（土）～3月22日（日）午前10:00～午後6:00

■東海エリア

会場：ドコモスマートフォンラウンジ名古屋（愛知県名古屋市中区栄3-4-6先 サカエチカ クリスタル広場前）

期間：2015年2月7日（土）～2月15日（日）午前10:00～午後8:00

■北陸エリア

会場：香林坊アトリオ（石川県金沢市香林坊1-1-1）

期間：2015年1月24日（土）～1月25日（日）午前10:00～午後7:00

■関西エリア

会場：ドコモショップグランフロント大阪店（大阪府大阪市北区大深町3-1）

期間：2015年3月7日（土）～3月8日（日）午前10:00～午後9:00

■中国エリア

会場：ゆめタウン広島1F ウェストコート（広島県広島市南区皆実町2-8-17）

期間：2015年2月21日（土）～2月22日（日）午前10:00～午後9:00

■四国エリア

会場：高松市立中央公園/高松冬のまつりイベント会場内（香川県高松市番町1-11）

期間：2014年12月20日（土）・23日（火）午後5:00～午後10:00

12月21日（日）・22日（月）・24日（水）午後5:00～午後9:00

■九州エリア

会場：IMS B2F イベントスペース（福岡県福岡市中央区天神1-7-11）

期間：2015年1月31日（土）～2月1日（日）午前10:00～午後7:00

※開催日程は変更になる場合があります。ホームページでご確認ください。